



SOMPOアセットマネジメント

安心・安全・健康のテーマパーク

交付運用報告書

東洋・中国A株ファンド 「創新」2019-08

単位型投信／海外／株式

作成対象期間：2019年8月30日～2020年7月27日

第1期 決算日：2020年7月27日



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、主に中国の上海証券取引所および深セン証券取引所に上場する人民元建て株式（中国A株）に投資し、信託財産の成長を図ることを目指します。当作成期もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

第1期末 2020.7.27

基準価額 15,824円

純資産総額 1,789百万円

騰落率※ 58.2%

期中分配金合計 0円

※ 騰落率は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書（全体版）は下記の方法で閲覧いただけます。

なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

▶ 運用報告書（全体版）の閲覧方法



<https://www.sompo-am.co.jp/>

にアクセス

「ファンド検索」等から当ファンドのページを表示して、閲覧またはダウンロードすることができます。



SOMPOアセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル

お問い合わせ先：クライアントサービス第二部

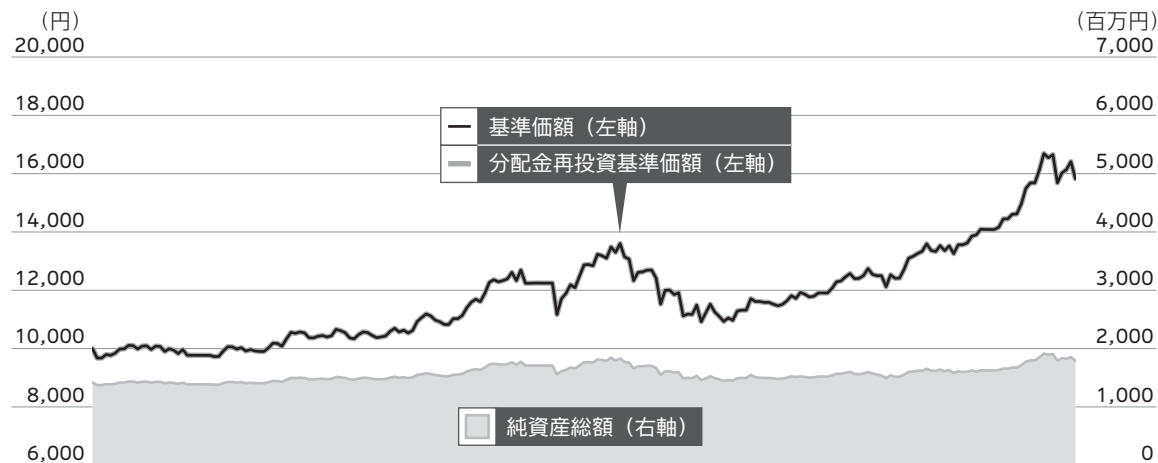
（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）



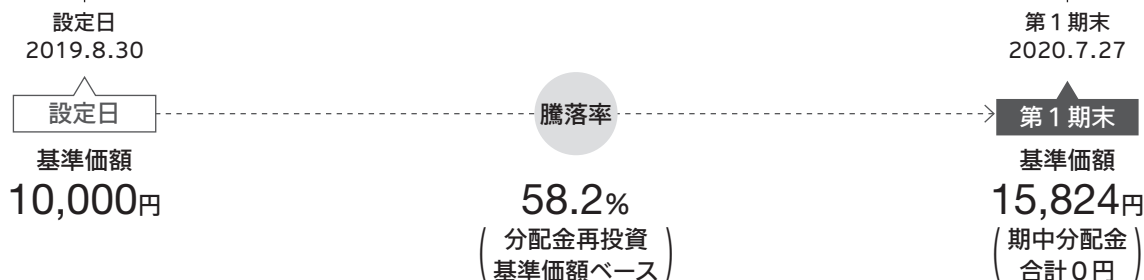
0120-69-5432

運用経過

● 基準価額の推移



基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、設定時の基準価額（10,000円）をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 基準価額のグラフは設定時10,000円を表示しておりますが、募集手数料324円（消費税等相当額込み）控除後の9,676円より運用を開始しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 単位型投資信託は実際には分配金は再投資されませんのでご注意ください。
- 当ファンドは、United China A-Shares Innovation Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 基準価額の主な変動要因

東洋・中国A株ファンド「創新」2019-08

当期は、主要投資対象であるUnited China A-Shares Innovation Fundが大きく上昇したことから、当ファンドの基準価額は上昇しました。

- 本報告書では、ベビーファンド、マザーファンド及びマザーファンド以外のファンドを下記の様に統一して表記しています。



ベビーファンド



マザーファンド



マザーファンド以外のファンド

● 1万口当たりの費用明細

項目	第1期 2019.8.30～2020.7.27		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	124円	1.081%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率（年率）× $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は11,476円です。
（投信会社）	（ 40）	（0.350）	ファンドの運用の対価
（販売会社）	（ 80）	（0.701）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 3）	（0.030）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 募集手数料	324	2.823	販売会社によるファンドの商品説明・投資環境の説明・事務処理等の対価
(c) その他費用	1	0.012	(c) その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
（監査費用）	（ 1）	（0.012）	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	（ 0）	（0.001）	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	449	3.916	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

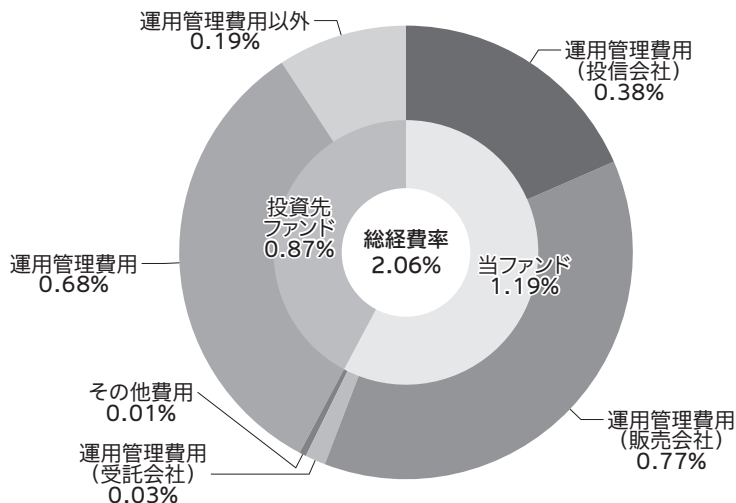
注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

注4. 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.06%**です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	2.06
①当ファンドの費用の比率	1.19
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.68
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.19

注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

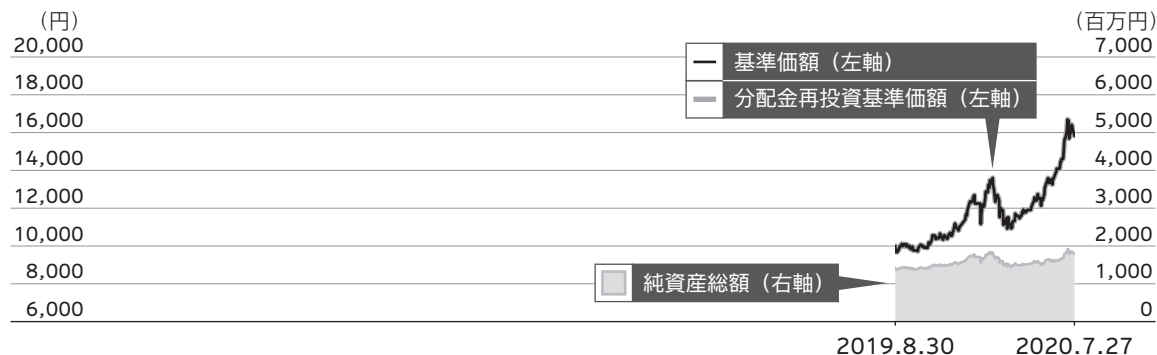
注4. 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

注5. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

注6. 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

注7. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

● 最近5年間の基準価額等の推移 2015.7.27～2020.7.27



- 分配金再投資基準価額の推移は、設定時の基準価額（10,000円）をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 基準価額のグラフは設定時10,000円で表示しておりますが、募集手数料324円（消費税等相当額込み）控除後の9,676円より運用を開始しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 単位型投資信託は実際には分配金は再投資されませんのでご注意ください。
- 当ファンドは、United China A-Shares Innovation Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

決算日		2019.8.30 設定時	2020.7.27 決算日
基準価額	(円)	10,000	15,824
期中分配金合計（税引前）	(円)	—	0
分配金再投資 基準価額騰落率	(%)	—	58.2
純資産総額	(百万円)	1,419	1,789

● 投資環境

○中国株式市場

中国株式市場は大きく上昇しました。

期初は、貿易摩擦をめぐり米中間の対立が激化したことが嫌気され下落する場面もありましたが、貿易協議が進展する兆しを見せたことや、中央銀行にあたる中国人民銀行による緩和的な金融政策が好感され、2020年1月まで上昇基調で推移しました。

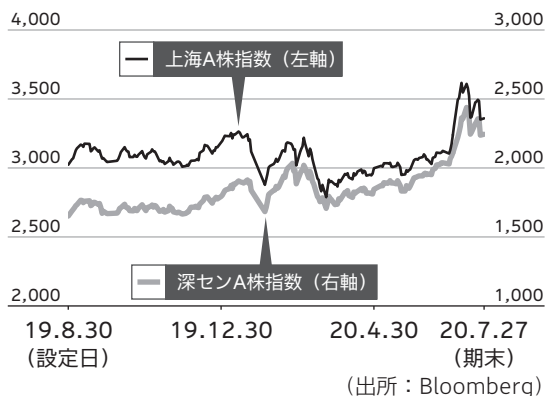
2月には、武漢で発生した新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され大きく下落しましたが、中国人民銀行による市場への資金供給等が発表されると反転し、下落幅を取り戻しました。しかし、新型コロナウイルスがグローバルに拡大し、WHO（世界保健機関）が新型コロナウイルスの世界的な大流行を宣言する中、各国で国境封鎖などの措置がとられた結果、景気の先行き不透明感が強まり3月に再び下落しました。

4月以降は、各国が緩和的な金融政策を発表したことで上昇に転じ、7月には中国経済指標が予想以上に好調であったことなどが好感され大きく上昇し、期末を迎えました。

○為替市場

中国人民元は、円に対して上昇しました。

主要株式指数の推移



為替レートの推移



注. 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

● 当該投資信託のポートフォリオ

当ファンドは、「United China A-Shares Innovation Fund」および「マネー・ポートフォリオ・マザーファンド」を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行います。

原則として、United China A-Shares Innovation Fundの組入比率を高位に維持しました。

United China A-Shares Innovation Fund

当ファンドは、中国の上海証券取引所および深セン証券取引所に上場する人民元建て株式（中国A株）の中から銘柄を厳選して、投資を行います。今後も市場動向を注視しつつ、個別銘柄選択を通じて、信託財産の成長を目指した運用を実施していきます。

期末においては、通信機器や家庭用電化製品の部品を製造するLuxshare Precision Industryや、リチウム乾電池メーカーのEVE Energy等を主な保有としました。

マネー・ポートフォリオ・マザーファンド

コール・ローン等の短期金融資産による運用を行いました。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、United China A-Shares Innovation Fundの投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

● 分配金

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、当期は分配を行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

中長期的な観点から、複利効果による資産の成長を目指すために分配を抑えるファンドです。

● 今後の運用方針

東洋・中国A株ファンド「創新」2019-08

主として「United China A-Shares Innovation Fund」および「マネー・ポートフォリオ・マザーファンド」の投資信託証券を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目指します。

原則として、「United China A-Shares Innovation Fund」への投資比率を高位に保ちます。

United China A-Shares Innovation Fund

主として、中国の上海証券取引所および深セン証券取引所に上場する人民元建て株式（中国A株）の中から、技術革新を生み出す企業や生活の質の向上につながる商品や技術を扱う銘柄を厳選して投資していきます。

マネー・ポートフォリオ・マザーファンド

安全性、流動性の高いコール・ローン等短期金融資産による運用を行う方針です。

● お知らせ

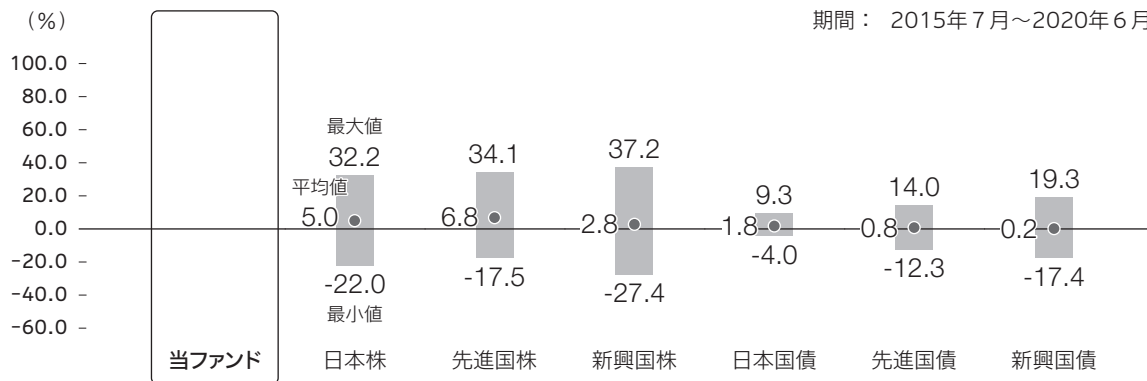
2020年4月1日の委託者の名称等変更に伴い、委託者名および電子公告の掲載アドレスが変更となるため、信託約款に所要の変更を行いました（2020年4月1日）。

● 当該投資信託の概要

商品分類	単位型投信／海外／株式
信託期間	2019年8月30日から2024年8月30日まで
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的とします。
主要投資対象	 東洋・中国A株ファンド「創新」2019-08 「United China A-Shares Innovation Fund」および「マネー・ポートフォリオ・マザーファンド」
	 United China A-Shares Innovation Fund 上海・深セン証券取引所に上場されている中国A株
	 マネー・ポートフォリオ・マザーファンド わが国の公社債等
運用方法	① 主に中国の上海証券取引所および深セン証券取引所に上場する人民元建て株式（中国A株）に投資し、信託財産の成長を目指します。 ② 実質的な運用は、中国の総合金融会社である中国平安保険グループ傘下の平安ファンド・マネジメント・カンパニー・リミテッドが行います。 ③ 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ① 分配対象額の範囲は、元本超過額、または経費控除後の配当等収益のいずれか多い額とします。 ② 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。

● 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

期間： 2015年7月～2020年6月



① 資料作成時において、当ファンドの運用期間が1年未満のため、当ファンドの年間騰落率を記載しておりません。

* 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、代表的な資産クラスについて表示したものです。

* 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円換算ベース)
日本国債	NOMURA-BPI国債
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円ベース)

※ 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

- 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。
- 単位型投資信託は実際には分配金は再投資されませんのでご注意ください。

指数に関しての詳細は15～16ページをご参照ください。

当該投資信託のデータ

● 当該投資信託の組入資産の内容

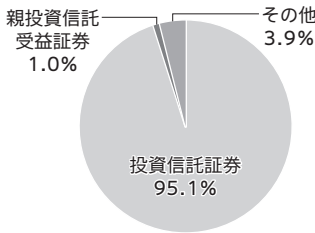
※ 組入銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

組入ファンド

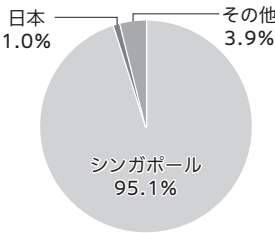
	第 1 期末 2020.7.27
United China A-Shares Innovation Fund	95.1%
マネー・ポートフォリオ・マザーファンド	1.0%

注：比率は第 1 期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

資産別配分



国別配分



通貨別配分



注：比率は第 1 期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

● 純資産等

項目	第 1 期末 2020.7.27
純資産総額	1,789,662,916円
受益権総口数	1,130,990,000口
1 万口当たり基準価額	15,824円

※ 当期中における解約元本額は288,530,000円です。

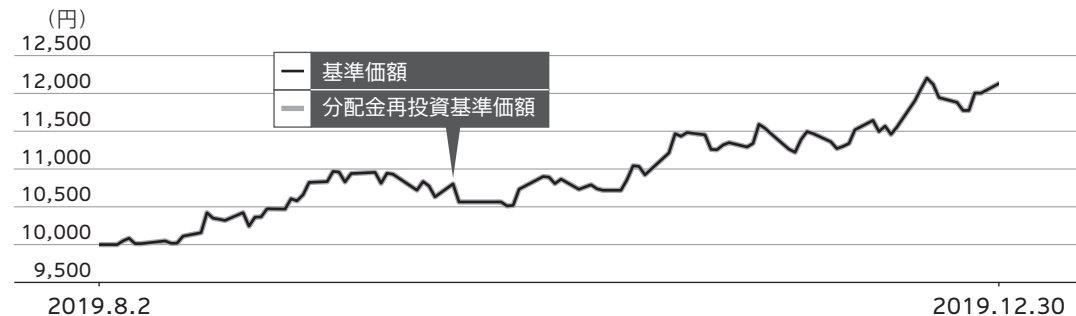
当該投資信託の組入資産の内容／純資産等

● 組入上位ファンドの概要

※ 組入ファンドの計算期間の詳細な運用経過等に関する詳細な情報については、運用報告書（全体版）に記載されています。

United China A-Shares Innovation Fund

基準価額の推移



- 基準価額は、東洋・中国A株ファンド「創新」各ファンドの基準価額算出に用いた価額（算出日の前日（海外）の価額）を表示しています。
- 分配金再投資基準価額は、2019年8月2日の基準価額に合わせて指数化しています。

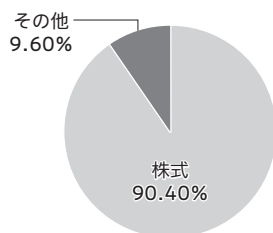
1万口当たりの費用明細

当該期間（2019年8月1日～2019年12月31日）の1万口当たりの費用明細については開示されていないため、掲載していません。

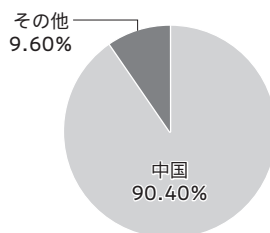
組入上位10銘柄

	銘柄名	業種	国	比率
1	GANFENG LITHIUM CO LTD A	素材	中国	5.2%
2	WUHAN JINGCE ELEC TECH	情報技術	中国	5.0%
3	EVE ENERGY CO LTD A	資本財・サービス	中国	4.8%
4	ASIA CUANON TECHNOLOGY SHA A	素材	中国	4.8%
5	LUXSHARE PRECISION INDUSTR A	情報技術	中国	4.5%
6	ZHEJIANG HUAYOU COBALT CO A	素材	中国	4.0%
7	WUXI LEAD INTELLIGENT EQUI A	情報技術	中国	3.3%
8	TONGWEI CO LTD A	生活必需品	中国	3.0%
9	TIANQI LITHIUM CORP A	素材	中国	3.0%
10	BANK OF NINGBO CO LTD A	金融	中国	2.6%
組入銘柄数			48銘柄	

資産別配分



国別配分



通貨別配分



注1. 組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの決算日（2019年12月31日）現在のものです。

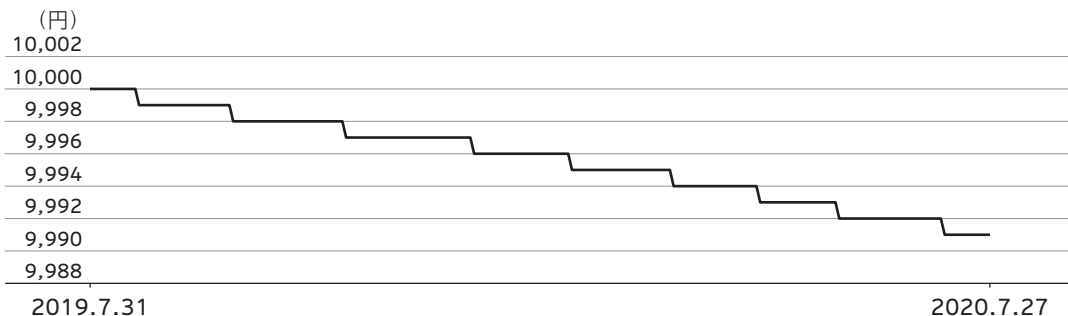
注2. 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

注3. UOB Asset Management Ltd.（UOBアセットマネジメント・リミテッド）およびPing An Fund Management Company Limited（平安ファンド・マネジメント・カンパニー・リミテッド）が作成したデータを掲載しています。



マネー・ポートフォリオ・マザーファンド

基準価額の推移



1万口当たりの費用明細

項目	2019.7.31～2020.7.27	
	金額	比率
その他費用	2円	0.018%
(その他)	(2)	(0.018)
合計	2	0.018

期中の平均基準価額は9,995円です。

組入上位10銘柄

決算時における組入銘柄はありません。

資産別配分



国別配分



通貨別配分



注1．基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

注2．1万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については2ページ（1万口当たりの費用明細の項目の概要）をご参照ください。

注3．組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日（2020年7月27日）現在のものです。

注4．比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

● 指数に関して

「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

■ 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東京証券取引所第一部上場全銘柄の基準時（1968年1月4日終値）の時価総額を100として、その後の時価総額を指数化したものです。東証株価指数（TOPIX）は、東京証券取引所の知的財産であり、東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

■ MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界主要国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成した株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

■ MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）は、MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに委託会社が独自に計算したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

■ NOMURA-BPI国債

野村證券株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数です。NOMURA-BPIに関する一切の知的財産権その他一切の権利は、すべて野村證券株式会社に帰属します。野村證券株式会社は、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

■ FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

■ JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

J.P. Morgan Securities LLCが算出し公表している指数で、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。同指数の著作権はJ.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

ホームページにて当ファンドの詳細をご案内しております。

東洋・中国A株ファンド「創新」2019-08

検索

<https://www.sompo-am.co.jp/fund/0619/price.html>



各書類の最新版をご確認いただけます。

月

最新月次レポート

当ファンドの運用状況を月次
でご説明しております。

休

海外休業日 （申込不可日）

換金の申込不可日をご案内
しております。

本報告書作成時点のものを掲載しております。